

"みみ"よきな情報  
"ため"になる  
情報誌

2016年10月17日41号

発行：グリーンコープ生活協同組合理事会

出雲市斐川町莊原 2230-1

イラストは引き続き募集中！ お問い合わせはこちらどうぞ → TEL：0853-73-8010 FAX0853-73-8013

平和を願って 走る！走る！

## 共生・平和長崎自転車隊

同行記

8月8日（月）、9日（火）に参加した2016年「共生・平和長崎自転車隊」の取り組みは、厳しい暑さの中、多くの方の支援と応援に支えられ無事に終了致しました。



8月8日（月）早朝5時40分から福岡県柳川市にある柳川市民会館前広場で出発集会を開催し、銀輪隊（2日間で全125kmを走る）6班39名、自転車隊（2日間で52kmを走る）14班117名、総勢156名が、多くの応援の皆様に見守られながら午前6時に元気に柳川の地を自転車で行きました。

しながら、会員生協の皆さんの大きな拍手と歓声の中、爆心地・松山公園に無事に到着しました。

当日朝から気温が高く体力を消耗する厳しい走行となり予定時間よりも約30分遅れで1日目終了地点長崎県諫早市に到着しました。

その後、松山公園で「平和のつどい」を開催し、参加された組合員とともに11時02分、黙祷し原爆投下で犠牲になった方々への鎮魂の祈りをささげました。

8月9日（火）爆心地・松山公園を目指し出発しました。全行程で最大の難所である日見峠の長い坂道にみんなで挑戦しました。

私はこの度5年ぶりの参加でした。

当日、沿道から多くの会員生協の皆様の声援を受けながら小学2年生からの走行者全員で頑張り抜き、日見峠を乗り切り、グリーンコープの原点である「平和」「生命」を元気にアピール

小学5年生の自転車隊グループのリーダーを務めました。9人のグループを安全に2日間走りきることは難しかったですが、全員が爆心地まで無事到着しました。

子ども達は続けて参加している子が多く、今回5年前に参加した時の小学生の子が高校生になり続けて参加していたことを聞き、魅力ある取り組みであることを感じました。

（報告者：青戸）

### 9月理事会報告（2016.9.16開催）

- ・脱原発学習会について（講師：飯田哲也氏 日時：11月15日（火）会場：ビッグハート出雲）
- ・自動車保険更新の件 …などを協議しました。

### 数字でみるGIC生協（島根）

（2016年8月20日現在・数字はグリーンコープ登録分です）

新規加入された組合員さん…23名

現在の組合員総数…8,130名（前年対比102.5%）



安来地区委員会

## かかし作りをしました

夏真っ盛り！ 6月に田植えをした苗も穂を出す準備ができてきた7月29日、秋の豊作の祈りを込めたかかし作りをしました。夕方からの開催で風が心地よかったのも束の間、やはり夏！夕日の日差しを浴びながらの作業になりました。



皆、思い思いの衣装を持ち寄り、ファーム宇賀荘の皆さんに竹の組み方、藁の配置など丁寧に指導していただきました。今年のかかしのスタイルは、手作り衣装、さわやかコーディネート、The 夏衣装、そのコーディネートあり??な衣装と様々（笑）。

子ども達は藁にまみれながら、かかしの腕や体にもっと藁を入れて膨らまそうか・・・とか私は紐を取ってくる！と各々が大張り切り。体が完成したら次は顔。笑った顔？怒ってる顔？どんな顔にしようか話が飛び交ったあとには、とても素敵な表情のかかしが完成し、みんなで記念撮影。今年も大満足の仕上がりにになりました。



みんなでお手伝いして下さったファーム宇賀荘さんにお礼を言い豊作を祈りました。

かかしの立つ頃、お近くに来られましたら是非ファーム宇賀荘の田んぼにお立ち寄りください。

## 「平和の祈り 折り鶴広島奉納」

2016年8月1日(月)、広島平和公園にて、安来地区委員会は「平和の祈り 折り鶴広島奉納」を開催しました。大人13名、子ども19名の参加がありました。

今年は、26,350羽からなる折り鶴を広島平和公園に奉納することができました。たくさんの鶴を寄せていただきありがとうございました。無事に組合員の平和への思いが詰まった鶴を奉納したときは、一安心するとともに、原爆の子の像の前で合掌し、祈りました。



その後、ボランティアガイドさんの説明を聞きながら公園内の慰霊碑を見学しました。ガイドさんのお話は被爆地でしか聞けない貴重なものでした。なかでもご自身も被爆者というガイドさんが、しきりに参加した子どもたちに「ここで感じたこと、聞いたことを忘れないでね」と語りかけられているのが印象的でした。

帰りのバスでは、試食品のみかんジュースストレート、炭酸水、グレープフルーツゼリー、ベビードーナツを参加者にお土産として渡しました。



今年は安来地区委員会が担当でしたが、今後もこの活動が続いていってひとりでも多くの組合員が参加されて、平和への思いが広がっていけばと思いました。

松江地区委員会

## 美と健康のための YOGA **お知らせ**



創立 60 周年特別企画として癒やしのヨガ教室を行います。  
講師は、東京で活動されている **SANA** さんこと**阿部さなえ**さん。  
日頃の疲れを癒やしませんか。

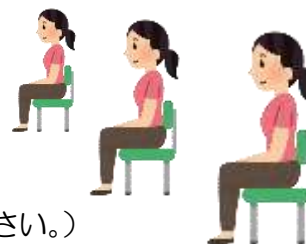
と き：10月28日(金) 10時～12時

ところ：プラバホール（地下）小ホール

参加費：無料

託 児：1歳以上/お子様一人につき300円

内 容：椅子ヨガ(動きやすい服装でおこしてください。)



【講師プロフィール】SANA(阿部さなえ)さん

東京都内スタジオ、企業、病院でヨガを伝える。

陰ヨガTT(サラ・パワーズ) ヴィヴェーカナンダ・ヨーガ研究財団認定

インド中央政府公認ヨーガ療法士 アヌサラ・インスパイアド認定

椅子ヨガ Medical Yoga シニアヨガ

※ 参加希望の方は、組合員事務局までお問い合わせください。0853(73)7171



松江まったり委員会

## なんぼうパンさんの工場見学に行きました



8月4日(木)松江まったりメンバー5人と  
夏休み中の小学生4人で、出雲市のなんぼうパン  
さんの工場見学に行きました。



社長の石飛さんが、創業当時の国産小麦へのこ  
だわりをお話してくださいました。昔の小麦は品種改  
良されていなかったため、パン作りが大変だったそう  
です。



とても暑い中、たくさんのスタッフが働いておられました。  
混ぜたり捏ねたりは機械でしたが、成形や仕上げは手作業が多くて  
驚きました。

工場といっても町のパン屋さんと変わらない手作りのパンで  
すね。こんなに近くで焼かれたパンが毎週届けられているのだと  
思うと親しみを感ずります。



雲南地区委員会

## おしゃべり会 in 奥出雲 を開催しました

開催日：7月19日（火） 会場：奥出雲町の三成カルチャープラザ 参加者：11名

グリーンコープ商品をいろいろ試食していただきました。

メニューは お勧めスイーツやお菓子、食パン、産直びん牛乳や産直わが家風カフェミルクなどで 少しずつつまみながらおしゃべりができて 喜んでいただけました。

日中はお仕事の方も多い奥出雲町の皆さまでしたが、カルチャープラザで運動後の方々や近くにお勤めの方々にグリーンコープ商品をご紹介する良い機会となりました。

これからも 組合員の交流の場となるような会を作っていきたいと思います。



出雲地区委員会

## 今こそ聞こう！戦争のはなし を開催しました

開催日：7月29日（金） 会場：斐川環境学習センター 参加者：大人12名 子ども7名

斐川町にお住まいで「伊波野寿昌クラブ連合会」の井上恵夫さん、山田純男さん、岡 郁雄さんから大変な時代を生きて来られた生のお話を聞かせていただきました。

国内では最後に建設された新川飛行場（斐川町）からゼロ戦が沖縄へ飛び立つのを見送ったこと、伊波野小が兵隊さんの宿舎になったので神社で勉強したこと、米軍機から機銃掃射され命からがら助かったこと、成長期の子ども時代は誰もが栄養失調で、いなごがたんぱく源であったことなど今の私達の生活からは想像できない貴重なお話ばかりでした。

写真やゼロ戦の模型、防空頭巾やヘルメットなど持参下さり、子どもたちも興味深そうでした。

お話を聞いた後、当時の食事だった夏野菜のすいとんときゅうりの塩もみを試食しました。



### 参加者の感想

- 息子が二人いますので戦争で息子さんを2人亡くされたご夫婦に天皇陛下が話しかけられたというお話には胸を締め付けられる気持ちでした。
- 多くの人々の命がうばわれて、すごく悲しいと思いました。
- 戦争はこわいなと思いました。

大田ブロック

## 救急法講習会 を開催しました

開催日：7月4日（月） 会場：大田消防署 参加者：8名

四人一組で人形1体を使い、心肺蘇生法やAEDの実践練習をしました。色々な場面を想像して、お風呂やプールでの対応、蜂に刺された時はどうするかなどの質問にも丁寧に答えて頂き、とても分かりやすかったです。

参加者の皆さんが積極的で、和やかなムードのなかでの講習会になりました。

何もしなかったとき、命の助かる可能性 25%

救命処置をしたとき、命の助かる可能性 50%

救急車が到着するまでの8～10分の間、何もしないより

したほうが良い。いざというとき、少しでも何か出来るように、機会があれば積極的に参加していきたいと、改めて思いました。（グリーンコープでは、地区ごとに年に一度救急法講習会を開催しています。）



今回のお土産は、災害時にもおすすめの「ノンカップ麺しおやさい味」と「レトルトカレー」でした。



### 救命処置の流れ

みみため情報

- ① 肩をたたき、声をかける。
  - ② 正常な反応がない場合は、助けを呼ぶ。（119番通報とAEDを持ってきてもらう）
  - ③ 呼吸が正常でなければ、すぐに胸骨圧迫30回（手を重ねて、垂直に、1分間100回の速さで）
  - ④ 気道を確保し、人工呼吸2回
  - ⑤ AEDが到着したら、メッセージに従い操作する。
- ※③④は救急車が到着するまで繰り返す！（5セットくらいで疲れるので交代しながら）

大田地区委員会

## 大田のおしゃべり会 を開催しました

開催日：7月13日（火） 会場：あすてらす 参加者：11名



試食はフリーズドライの五目釜飯の素でごはん、至福のプチロール（瀬戸田レモン）、抹茶とあずきのクッキー、びん牛乳カフェミルク、ノンホモ牛乳を用意しました。



配送職員さんがコース便りに載せた自作の4コマまんがが話題にのぼったり、生後2か月の赤ちゃんに目を細めたり、懐かしんだりして楽しくおしゃべりすることができました。



半田麺の麺つゆで茄子の煮物を作るというおいしい情報もいただきました。

今年度は、あと10月と3月に開催予定です。

申し込み不要、出入り自由の気楽な会です。

是非、ご参加ください。お待ちしております！

### 西部ブロック 「戦争を語り継ぐ会」を開催しました

8月4日(木) 浜田市津摩町在住の栗栖陽子さんのご自宅にて“戦争中ってどんな暮らし?～子どもに伝えたい70年前のコト～”と題して「戦争を語り継ぐ会」をしました。夏休みということもあり多くの子どもさん連れに参加していただきました。



明治27年に建てられた栗栖家。オーシャンビューの和室。そびえ立つ大麻山を後ろに70年前、当時10歳だった栗栖さんが体験された様子を語っていただきました。語るほどによみがえる悲惨な記憶をゆっくりとした口調で、そして無我夢中で生き抜いてきた小学生時代、空腹との戦いを私たちは知ることができました。

その後、当時を再現した食事をみんなでいただきました。わずかな量に当時の食糧事情が垣間見えた一瞬でした。平和であり続けるためには、戦争を語り継いでいくことが大切です。今回未来ある子ども達に参加してもらい、いっしょに話を聴くことができ、何よりもよかったと思える一日となりました。



これで一日分くらい??

### 浜田地区委員会 秋川牧園 視察・交流 に行きました



7月27日(水) 浜田地区委員会メンバーで、山口県の産直鶏肉生産者の秋川牧園に視察・

交流に行きました。

鶏肉パックセンターと鶏肉加工センターを見学しました。工場内では、厳正な衛生管理や夏にも関わらずひんやりとした温度管理の下で製造されており、意外にも多くの工程で人の手が携わっていました。

なるべく家庭に近い感覚で加工しようという秋川牧園のこだわりを感じました。



現在、鶏肉の売れ行きは好調だそうで、農場が不足中という嬉しい悲鳴が!



今回見学させて頂き、こうした多くの方のご苦労と手間を経た産直鶏肉とその加工品、改めて安心・安全・美味しい!と自信を持っておすすめ出来ます。

感謝の気持ちを忘れず、これからも利用していきたいと思いました。



### 益田地区のみなさんへ

今年度から新たに益田で地区委員会が始まりました!

毎回試食しながら、グリーンコープの商品のこと、イベントの企画について話したり、おしゃべりしながら楽しく活動しています。

現在 地区委員さん  
大募集中です!!



どなたでも参加できるので、興味のある方、まずは見学にいらしてください♪ お待ちしています!

お問い合わせ先  
組合員事務局 0855-22-7001

## 地域で活躍するグリーンコープの仲間

松江市 **吾郷 一二実** さん

### ◆どんな活動をされていますか？◆

我が子3人が不登校になったのをきっかけに「松江不登校を考える会『カタクリの会』」の世話人代表をして20数年になります。



学校に行かない、行きづらいことで悩んでいる、また引きこもっている方や家族が集まり話し合う場を作っています。

当事者がホッとできる居場所「フリーダス」（松江市砂子町）のスタッフもしています。

### ◆グリーンコープを始めたきっかけは？◆

かれこれ40数年前になるでしょうか、合成洗剤の爆発的普及から宍道湖（生命と自然）を守るための石鯨運動を所属する労働組合婦人部が取り組み、そこから白鳥のマークの中部生協に加入、ふれあい生協、そしてグリーンコープへと移行しました。石鯨が原点でしたね。

### ◆いま思っていること

大人社会がそうであるように、学校に通う子どもたちも過度の競争と緊張、周りとの同調圧力、いじめなど気が休まる時がなく疲れ切っています。不登校はそんな学校から避難することで、決して怠けているのではなく、命の非常口だということをご皆さんに理解してもらいたいです。

長期休暇明けの9月は4月とともに、18歳以下の子どもの自殺数が突出して多くなっています。危ない場所から身を避けるのは当然で、逃げて休んで良いのです。

子どもたちが自分らしくのびのびと生きることができる、そんな世の中になるために勇気と力を注ぎたいと思っています。

### ◆今後の展望はありますか？◆

うーん、かなり苦難の道ですが、毎年、全国で10万を超える（去年は12万人）不登校の子どもたちの無言の訴えを力に、不登校から学び、学歴社会や価値観を問いながら、できるだけ弱者の側に立つ努力をする。そんな生き方をしたいと思います。

クリスマスケーキは早い予約がお・ト・ク！

37号の注文では値引きはありませんが、

34号 またはグリーンぷらす11月号でのご注文※だと **3%** おトク！です♪

※予定です。詳しくはカタログでご確認ください。



《国産小麦粉100%使用》をはじめ、確かな原材料から作られた安心安全なケーキで『メリー・クリスマス！！』



# グリーンコープのひと



名前：鎌田 篤義  
 部署：共同購入部  
 出身：出雲市佐田町  
 趣味：若い頃はいろいろありましたが、今は農業が中心です。

グリーンコープのひとを紹介しています

—すきなGC商品・おすすめ商品を教えてください。

「びん牛乳ノンホモ：小さな子どもさんには、ぜひおすすめの商品です。 国産小麦粉の食パン：グリーンコープ（以下GC）組合員さんの自慢の商品です。」

—組合員さんとの関わりの中で、心に残ったエピソードがあれば教えてください。

「以前『仲間づくり』担当であった頃、九州か

ら来られた方へ説明した時 その方が小さい頃からGC商品で育ちお母さんに感謝しているというお話しから、今度は自分が母親としてGC商品を利用して子どもを育てたいと言っておられた事です。」

—休日はどのように過ごしていますか？

「休日はもっぱら田んぼ（米）・畑（野菜）仕事を中心になっています。」

—組合員さんにひとこと、どうぞ。

「GC 生協は他の生協とはちがい「4つの共生」をかかげ組合員主体で活動されているすばらしい生協だと思っています。

私たち職員も自信を持ってGC生協のすばらしさをアピールしていきますので、組合員の皆さんよろしくお願いします。」



## 秋の美味しい野菜を召し上がれ♪

「味覚の秋！夏野菜も終わり、秋の美味しい野菜が入荷しています。毎週火曜日は、「野菜の日」とし、いろいろな野菜を取り揃えていますので、是非おこし下さい！」

ショップでのキープは手数料が掛かりませんので ご利用ください。



浜田市竹迫町 1901-21 FAX,電話(0855)23-6647 営業時間:火~金 10時~18時  
 Email [pompom.gc.shimane@olive.plala.or.jp](mailto:pompom.gc.shimane@olive.plala.or.jp) 土 10時~15時



こんにちは (\*^▽^\*)  
 まいにち自動車の営業、西尾です

今回は

## 冬用タイヤの豆知識を紹介

いたします

スタッドレスタイヤは冬用タイヤの一種。0℃以下でも固くなりにくい特殊配合のゴムで作られています！



凹凸で雪を固めたり引っ掻いたりして冬の道路を走行します。タイヤを交換されるとき

は必ず、装着前にタイヤの摩耗具合をチェックして下さいね。不安に思ったら、まいにち自動車まで！

新車、中古車販売に車検、点検、他、車の事ならなんでも伺います！ お電話、ご来店、お待ちしております (^◇^)

✂ キリトリ ✂

おすすめ商品の紹介やレシピなど、おたよりお待ちしております♪

みみため 41号

お名前 \_\_\_\_\_ コース \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_

※いただいた個人情報は、広報誌および組合員活動にのみ使わせていただきます。配送担当に提出ください。